

災害情報研究会のご案内

東京大学情報学環総合防災情報研究センター（CIDIR、センター長田中淳教授）では、このたび「災害情報研究会」を立ち上げることになりました。この「災害情報研究会」は、東京大学のさまざまな分野において、防災・減災に関わることが研究をされている皆様と、学外の防災の専門家の皆様に招いて、災害と情報に関して勉強し議論する会です。

本研究会の最初のテーマは、今年 3 月 31 日に内閣府より発表された、「南海トラフの巨大地震による最大クラスの想定」についてです。これについて、以下の 3 名の専門家に話題提供していただき、皆様に議論したいと思います。多数の皆様のご参加をお願いします。

災害情報研究会	
テーマ： 南海トラフの巨大地震による最大クラスの想定とは何か？	
第1回 日程	6月20日（水）18：30～
場 所	東京大学 山上会館 会議室
テーマ（1）	南海トラフの巨大地震について今回の想定をどう考えたらよいか？
話題提供	阿部勝征（東京大学地震研究所名誉教授）
第2回 日程	7月25日（水）18：30～ 場所： 未定
テーマ（2）	堤防や河川のハード対策はどう進めるのがいいのか？
話題提供	磯部雅彦（東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）
第3回 日程	9月28日（金）18：30～ 場所： 未定
テーマ（3）	県や市町村などの自治体ではどのように対応したらいいのか？
話題提供	岩田孝仁（静岡県危機管理部危機報道監）

参加申込 下記内容を記載して下記までメールでお申し込みください。

- ・参加する回（第1回、第2回、第3回）
- ・参加者氏名 ・所属 ・連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）

宛先 総合防災情報研究センター（CIDIR）

cidir@iii.u-tokyo.ac.jp

お願い CIDIR では、学内の防災研究者の皆様のネットワーク構築を目指しております。本研究会を通じて、学内の研究者の皆様の交流の場を提供できればと考えておりますので、研究会当日に参加できない方でも、ご関心のある方は上記までご意見・ご希望などをお寄せください。

